

元顯僞墓誌銘  
(げんけんしゅんぼしめい)

其後日就月將若望舒盪魄  
年成歲秀若騰曦潔草松鄰  
竹侶契不仰歎矣是則慕學  
之徒無不欲軌其操既成之  
儒無不欲會其文以為三益  
之良芻也若乃載咲載言則

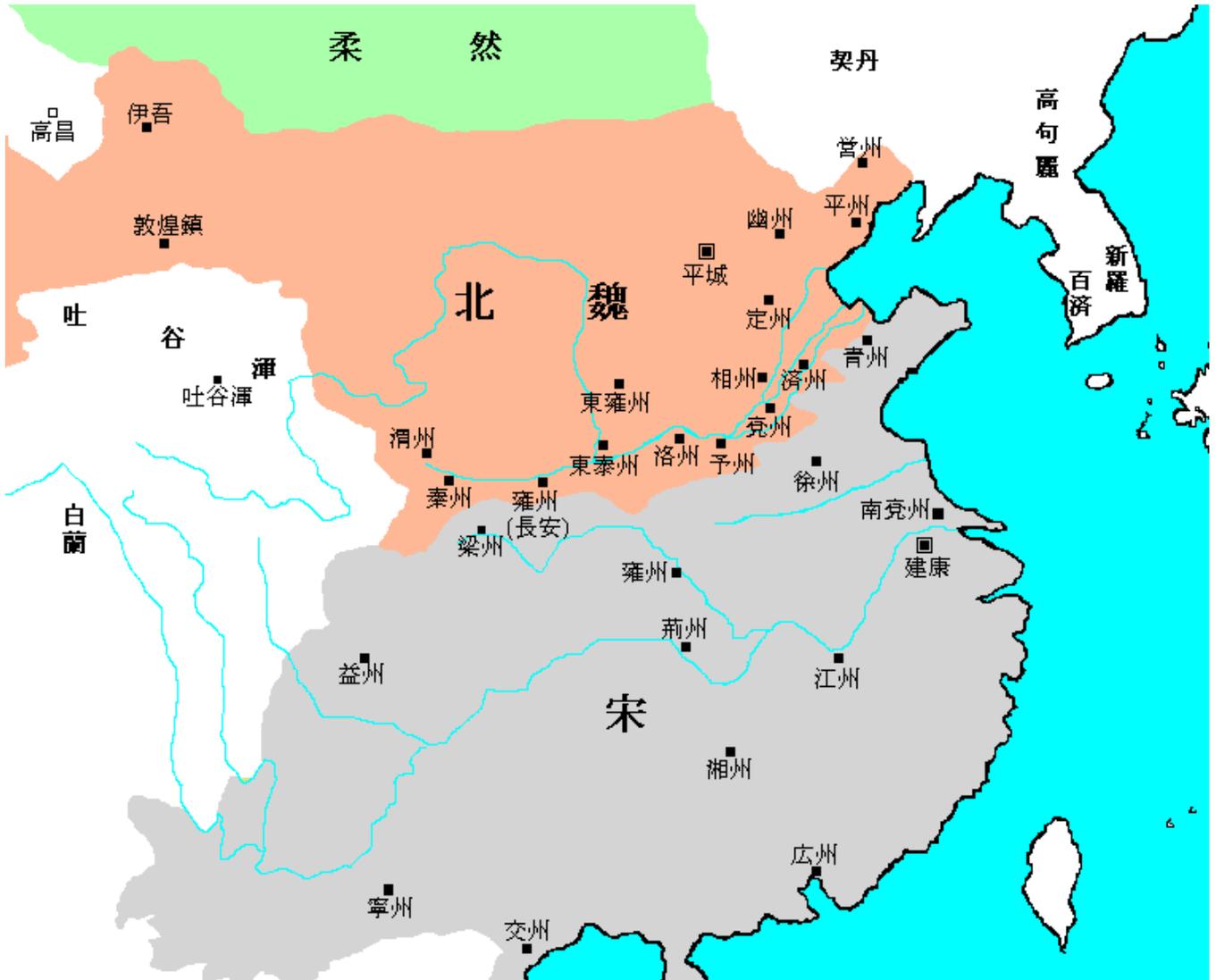
# 元顛儁墓誌銘

- 北朝元氏墓志の典型的な作品

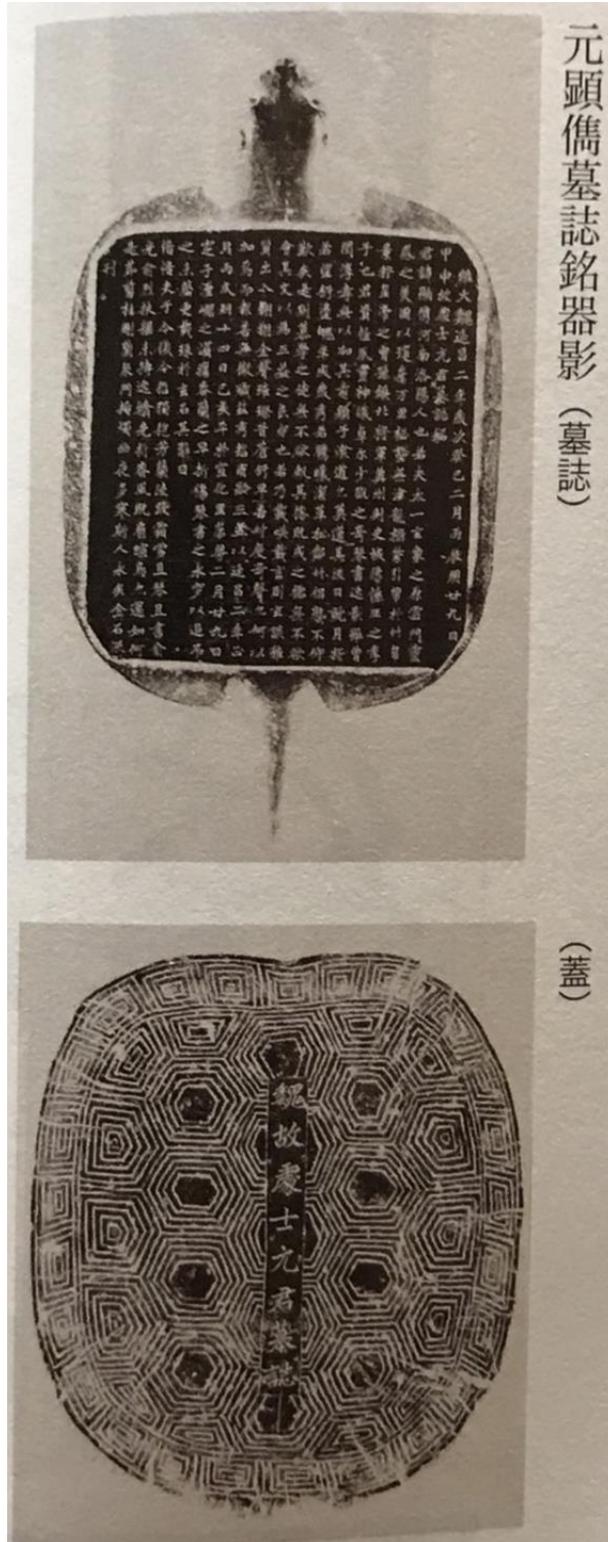


東周 (周)	春秋	
	戰国	
秦		
前漢 (漢)		
新		
後漢 (漢)		
魏 (三国)	吳	蜀漢
西晉 (晉)		
東晉 (晉)	十六国	
南朝宋 (南朝)	北魏 (北朝)	
南朝齊 (南朝)		
南朝梁 (南朝)	西魏	東魏
南朝陳 (南朝)	後梁	北周
	北齊	
隋		
唐	武周	
五代十国		契丹
北宋 (宋)	遼	
南宋 (宋)	金	西遼
元		
明		

- 北魏 宣武帝延昌2年(513)農曆2月刻。



- 大きさ→通高35cm、長75cm、幅56.5cm。計19行、行21字、全357字。



元顯偽墓誌銘器影 (墓誌)

(蓋)

- 隸書が『楷化』した北朝書体で典型的な北魏墓志章法の特徴を具える。民国6年(1917)河南洛陽で出土、現在南京博物院蔵。



唐·顏真卿·多宝塔碑

## 造形的な特徴

- 強い右肩あがり
- 右下や左下に強く引っ張る動きが見られ、字形がそれにより引き絞られる。
- 長い手足
- 強い骨格
- 切り立った起筆と終筆